

○新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況・評価【令和3年度実施計画】

No	事業名	担当課	事業概要	対象	実施状況	決算額 (円)	交付金充当額 (円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	評価
1	医療従事者宿泊支援事業費補助金	地域医療課	新型コロナウイルス感染症に係る検査・診療等に対応した医療従事者等の心身の負担軽減を図る	市内医療機関等	延べ2,056人泊	12,435,600	12,435,600	R3.4.1	R4.3.31	検査・診療等に対応した医療従事者等の心身の負担軽減が図られた。
2	休職者等農業マッチング緊急支援事業費補助金	りんご課	休職等を余儀なくされた市民や学生等と人手不足に悩む農業者等のマッチングにより、市民生活及び農業生産の安定を図る	休職者等を雇用した農業者・農業法人等	交付申請件数:93件 雇用された休職者数:420人	53,114,149	53,114,149	R3.4.1	R4.3.31	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休職や自宅待機等となった市民等の慰労の機会となり、生活の安定を図るための一助となったほか、農業生産現場では、補助労働力確保に繋げることができ、市民生活と農業生産現場の双方がウィンウィンの関係を築くためのきっかけとすることができた。
3	小口資金特別保証融資制度利子補給補助金	商工労政課	小口資金特別保証融資制度内の特別小口枠利用者に対する利子補給補助を実施し、中小事業者の資金調達時の金利負担を軽減する	新型コロナウイルス感染症を要因としたセーフティネット4号、5号又は危機関連保証の認定を受けた事業者	融資件数:302件	12,060,179	12,060,179	R3.4.1	R4.3.31	利子補給補助金を交付することにより、融資制度が新型コロナウイルス感染症の影響で売上が減少した事業者に活用され、事業者の経営安定化につながった。
4	感染拡大防止滞在費補助金	観光課	県外往来者や自立的隔離を希望される方に対して、家族等への感染拡大を避けることを目的とした宿泊プランを提供し、市中における感染拡大防止を図る	旅館業法による営業許可を受けて営業するホテル・旅館	利用実績:902泊分	4,367,615	4,367,615	R3.4.1	R4.3.31	補助金を交付したことで、県外往来のあった方や自立的隔離を希望される方ご本人からは非常に助かるとの声をいただいた他、利用者の家族や同居人等の不安を解消できた等、一定の効果があった。
5	事業所・店舗等感染拡大防止対策推進事業費補助金	商工労政課	事業継続と安定した経営基盤確保のため、徹底した感染拡大防止対策を実施することで消費活動を促す	弘前商工会議所	補助件数:1,090店舗	182,886,776	182,886,776	R3.6.22	R4.3.31	補助金を交付することにより、市内の多くの店舗等で感染拡大防止対策が実施され、感染拡大への不安による市民の消費行動の低下を防ぎ、地域経済の振興と回復につながった。
6	団体等販売促進緊急対策事業費補助金	商工労政課	事業継続と安定した経営基盤確保のため、市民や大学生等の消費活動を促すことを目的に実施する販売促進事業に要する経費を補助	商店街振興組合、事業協同組合、大学コンソーシアム学都ひろさき等	補助件数:85件	412,447,780	250,061,505	R3.6.1	R4.3.31	幅広い業種の団体に補助金を活用してもらい、新型コロナウイルス感染症の影響で低迷していた市民や学生の消費意欲と地域経済回復の一助となった。
7	地域のにぎわい回復事業費補助金	商工労政課	地域の活性化を図るイベントを実施する団体に対し、感染拡大防止対策に要する経費を補助	商店街振興組合、イベントの実行委員会等	補助件数:1件	1,000,000	1,000,000	R3.7.1	R4.3.31	補助金を交付することにより、感染対策を講じながら地域の賑わいを創出するイベントの実施に繋がった。
8	弘前ねぶた団体活動感染防止対策支援金	観光課	感染拡大防止対策を講じようとして活動するねぶた団体を支援することで、ねぶた文化・伝統の維持・活性化を図る	市内ねぶた団体	交付件数:51団体 ・弘前ねぶたの制作及び地域における運行または展示を実施した団体【20万円】37団体 ・手持ちねぶたの制作など弘前ねぶた文化の継承に繋がる活動を実施した団体【10万円】14団体	8,800,000	8,800,000	R3.6.29	R3.12.28	支援金の交付により、活動を継続できる団体が増え、ねぶた文化の継承を図ることができた。
9	小中学校修学旅行キャンセル料支援事業費補助金	学務健康課	予定していた修学旅行を中止又は不参加としたことにより生じたキャンセル料に対して補助金を交付し、経済的負担の軽減を図る	市立小中学校	交付校数 小学校5校、中学校5校	2,271,244	2,271,244	R3.6.29	R4.3.31	キャンセル料の助成により保護者の経済的負担が軽減された。
10	小中学校修学旅行等バス運行事業費補助金	学務健康課	市立小中学校が実施する修学旅行等において、バスの増便や宿泊の増量など感染拡大防止対策に要する経費を補助	市立小中学校	交付校数 小学校29校、中学校13校	13,397,954	13,397,954	R3.6.29	R4.3.31	コロナ禍においても児童・生徒が安心して教育旅行を実施できる体制の整備が図られた。
11	学校保健特別対策事業費補助金	学務健康課	学校の教育活動継続のため、感染症対策を徹底しながら児童及び生徒の学びを保障	市立小中学校	交付校数 小学校32校、中学校16校	43,624,863	21,812,863	R3.4.1	R4.3.31	コロナ禍においても学校教育活動の着実な継続と、児童・生徒の学びの保障が図られた。
12	飲食業継続支援金	商工労政課	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により経済的に大きな影響を受けている飲食事業者に対し、支援金を給付することで飲食業の事業継続を支援	市内に店舗を有し、事業収入が30%以上減少するなどの要件を満たす飲食事業者	支給件数:727事業者(交付対象店舗:785店舗)	157,104,270	157,104,270	R3.8.5	R3.12.28	支援金を給付することにより、飲食業を営む事業者への事業継続の一助となった。

No	事業名	担当課	事業概要	対象	実施状況	決算額 (円)	交付金充当額 (円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	評価
13	四大まつり開催事業(弘前城菊と紅葉まつり)	観光課	「弘前城菊と紅葉まつり」の開催にあたり、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じつつ、時代の変化に対応する新たな魅力を備えたまつりを実施することで、近隣からの観光を促進し、地域経済の活性化を図る	弘前城菊と紅葉まつり運営委員会	新型コロナウイルスの感染状況と市内のワクチン接種状況等を考慮して、例年より、スタートを遅らせ、開催した。会場は、夕方スタートや夜のライトアップ等を充実させ、まつりの魅力を向上に努めた。 開催期間:令和3年11月1日～11月7日	23,999,600	23,999,600	R3.8.5	R4.3.31	植物園内無料開放・時間延長を実施したことや、会期中好天に恵まれたこともあり、4万3千人の人数となった。本年度は、夜のコンテンツを旨々に来場客が増えた印象があり、特に若年層が目立った。
14	ひろさき観光需要喚起事業	観光課	観光行政の推進に必要不可欠な市内の宿泊業及び飲食業等を支援し、観光需要及び地域経済の回復を図る	公益社団法人弘前観光コンベンション協会	事業内容:市内対象宿泊施設の宿泊費2,000円(人・泊)の割引、市内対象飲食店で使用できるクーポン券2,000円分(人・泊)の進呈、キャンペーン停止に伴う利用者キャンセル料の補償として宿泊施設に対して最大4,000円(人・泊)の補償 事業期間:令和3年11月1日～令和4年2月28日(新型コロナウイルス感染症の県内感染状況がレベル3になるとともに、令和4年1月27日よりまん延防止等重点措置が適用されたことから1月25日～2月28日はキャンペーン停止、クーポン券の利用のみ3月13日まで延長) 利用実績:宿泊助成19,010人、飲食助成14,236人(上限20,000人)	74,990,500	74,990,500	R3.8.5	R4.3.31	新型コロナウイルス感染拡大の影響で打撃を受けた市内の宿泊業及び飲食業の支援につながることも、落ち込んだ観光需要の喚起・回復に寄与した。
15	成人式事業	生涯学習課	中継会場を用意して式典の様子を中継するなど、感染拡大防止に配慮した成人式を実施	地方公共団体	開催日:令和4年1月9日 新成人:1,713人(市内在住) 参加者数:1,134人(参加率約66.2%)	3,716,602	3,716,602	R3.9.24	R4.3.31	参加方法を事前申込制にすることで、青森県武道館で開催し参加者間の距離を十分に確保するなど新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を講じたいえ、成人式を開催することができた。
16	宿泊業事業継続支援金	観光課	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により経済的に大きな影響を受けている宿泊事業者に対し、支援金を給付することで宿泊業の事業継続を支援	旅館業法による営業許可を受けて旅館ホテル営業、簡易宿所営業を行う施設	給付件数:44件	27,950,000	27,950,000	R3.9.24	R4.1.7	新型コロナウイルス感染症の影響により大きな打撃を受けた宿泊事業者を支援することで、宿泊業の継続の一助となり、今後の観光推進のための基盤維持につながった。
17	収入保険制度加入促進緊急対策事業	農政課	新型コロナウイルス感染症の影響による需要減少や価格低迷など、経営リスクが増加していることから、減収を補填する収入保険制度への加入を促進	市内農業者(個人・法人)	補助件数 906件	36,406,900	36,000,000	R3.12.8	R5.3.31	補助金を交付したことにより、農業者の収入保険への加入が促進され、農業経営の維持・安定化を図ることができた。
18	タクシー及び自動車運転代行事業者事業継続支援金	地域交通課	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により経済的に大きな影響を受けているタクシー及び自動車運転代行事業者に対し、支援金を給付することで事業継続を支援	市内でタクシー業又は自動車運転代行業を営む事業者	事業継続に必要な車両の維持を支援するため、申請のあった事業者へ支援金として支出 ・タクシー事業者 8件 30,000千円(75千円×400台) ・運転代行事業者 24件 2,600千円(50千円×52台)	32,600,000	32,600,000	R3.11.26	R4.2.9	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けた事業者の負担を軽減したことにより、地域住民及び観光客等来訪者の足としての交通手段の確保が図られた。
19	原油価格高騰に伴う臨時冬季生活支援助成金	福祉総務課	原油価格の高騰や新型コロナウイルス感染症による生活への影響が続いていることから、冬季間の暖房費などを支援することで経済的負担の軽減を図る	住民税非課税世帯(生活保護受給世帯含む)	給付世帯数:21,778世帯	217,780,000	93,949,143	R4.1.28	R4.3.31	助成金を交付することにより生活困窮世帯の冬季間の暖房費など生活に係る費用の経済的負担軽減が図られた。
20	弘南鉄道運行継続支援事業	地域交通課	新型コロナウイルス感染症の影響により利用者の減少が続いている鉄道事業者を支援し、公共交通の運行継続を支援	弘南鉄道株式会社	弘南鉄道中長期計画上のR3旅客運輸収入とR3旅客運輸収入見込との乖離額の1/3を沿線市町村で按分(駅別利用者数割合) 弘南線7,700千円 大鰐線2,100千円	9,800,000	9,800,000	R4.3.17	R4.3.31	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けた事業者の負担を軽減したことにより、公共交通である弘南鉄道の確保・維持が図られた。
21	事業復活支援給付金	商工労政課	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により経済的に大きな影響を受けている事業者を支援するため、国の事業復活支援金に対して、給付額を上乗せする独自の制度を実施	条件を満たす事業者	支給件数:2,555件(法人955件 個人事業者1,600件)	671,634,415	356,893,000	R4.2.18	R4.9.30	支援金を給付することにより、幅広い業種の事業者への事業継続の一助となった。
22	小口資金特別保証融資制度利子補給補助金	商工労政課	小口資金特別保証融資制度内の特別小口枠利用者に對する利子補給補助を実施し、中小事業者の資金調達時の金利負担を軽減する	新型コロナウイルス感染症を要因として売り上げが減少する事業者	融資件数:300件	12,987,750	12,000,000	R4.3.1	R5.3.31	利子補給補助金を交付することにより、融資制度が新型コロナウイルス感染症の影響で売上が減少した事業者に活用され、事業者の経営安定化につながった。
23	四大まつり開催事業(出店予定者支援金)	観光課	感染拡大により弘前城雪燈籠まつりが中止になったことから、経済的に大きな影響を受ける出店予定者に対し、支援金を給付することで今後の活動継続を支援	弘前城雪燈籠まつり運営委員会	1団体あたり100,000円 計18団体	1,800,000	1,800,000	R4.2.18	R4.3.31	まつりに出店予定であった者の今後の活動の継続の後押しができ、市の観光産業の維持を図ることができた。
合計						2,017,176,197	1,393,011,000			